

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表： 年 月 日

事業所名 放課後等デイサービスあすりんく 保護者等数（児童数）23人 回収数18枚 割合 78 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	0	0	砂場やボールプール部屋等もあり確保されていると感じている。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	5	3	来所時の迎えに10分程度待つことがあるので対応に不十分だと感じた。 他のデイサービスと比較すると支援員が少なく感じる。 職員の数に応じて、外出支援の内容や利用日以外の受け入れが難しいと感じている。	退職や病欠、産休等の理由で欠員が多く出てしまい、職員を補充することが困難でした。臨時対応として1月より多機能型の体制を変え、既存の職員体制で職員体制を確保し対応しています。 また、令和4年度より職員を大幅に増員予定としています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	1	0		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	15	3	0	平日の利用日の支援内容の報告や写真はほとんどが毎日同じ内容になっている。 個々に好きな遊びをしている事が主で、デイとしての全体計画ではないと思う。	長期休暇の外出支援の費用に関しては、ガソリン代等が入り高額になってしまいました。今後は、入園料や実費負担のみ請求するように対応していきます。 平日の活動が固定化されているとの指摘を受け、1月より毎週週案を作成し、小集団活動を行なうように変更しました。また、その様子を写真報告するようします。 また、楽しい活動をどんどん取り入れていきます。 人員の欠如により、安全が確保できない為公園遊びを少なくしていましたが、新体制になり安全性を確保した上で公園遊びや外出を増やして行きます。 利用児に応じての個別支援プログラムは出来る限り継続していきます。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	2	1	家ではなかなかしてあげられないことまでしてくれて助かっている。 夏休みはとても楽しかった様です。 個別支援プログラムはありがたみを感じている。 新しい活動を取り入れたり工夫していると感じている。 長期休暇においては外出支援はいいと思いますが活動費がかかり過ぎている。 平日は同じ支援内容。 公園にも連れて行ってほしい。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	6	8	希望しない。 コロナ化なので難しいと感じている。	